

H23 年度第 1 回保全事業報告会

<開催日時>

- 平成23年8月5日(金)19:00-20:30 谷津干潟自然観察センター(26 名)

<説明内容>

- 保全事業調査について
- 保全事業の今後の取り組み等について

※資料

[保全事業調査について.pdf](#)

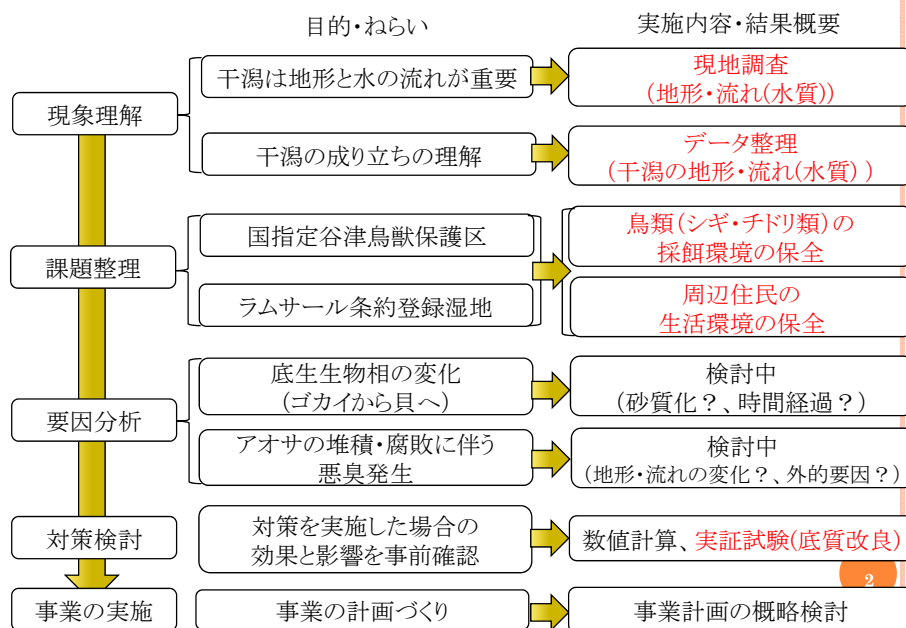
[保全事業の今後の取り組み等について.pdf](#)

平成22年度 保全事業調査について



関東地方環境事務所

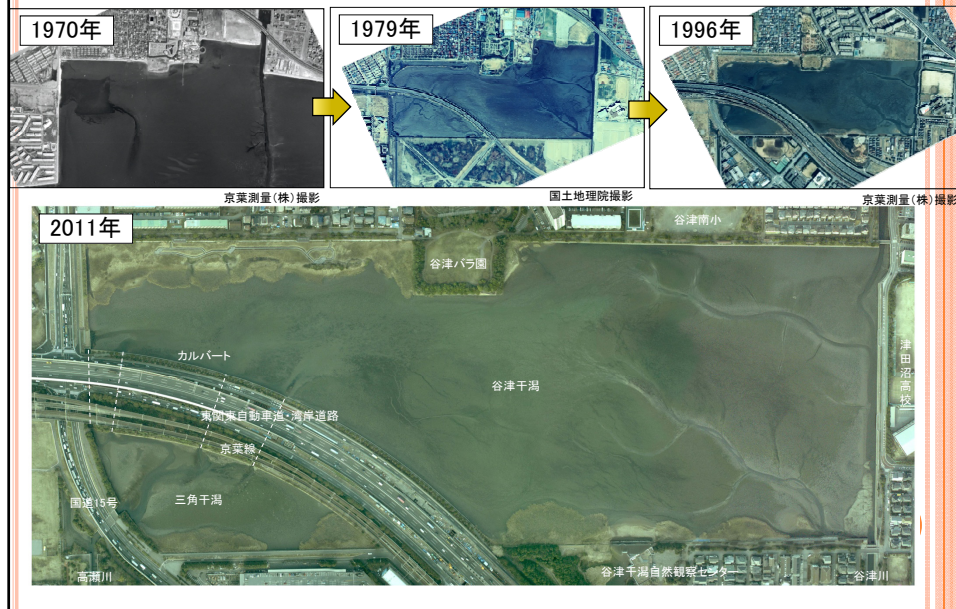
1. 平成22年度の全体計画



※赤字: 本日の報告内容

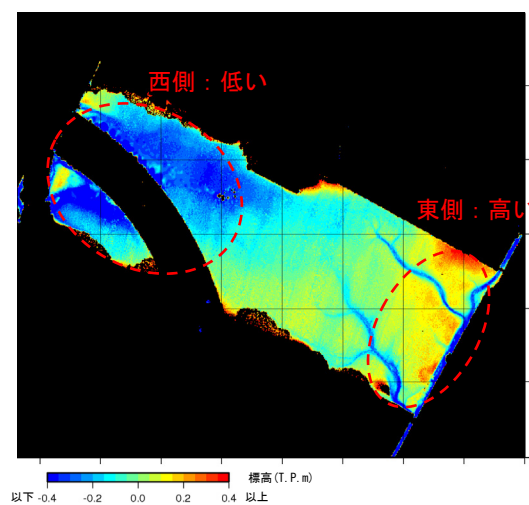
2. 現象の理解(現況把握)

○ 空中写真による経年変化



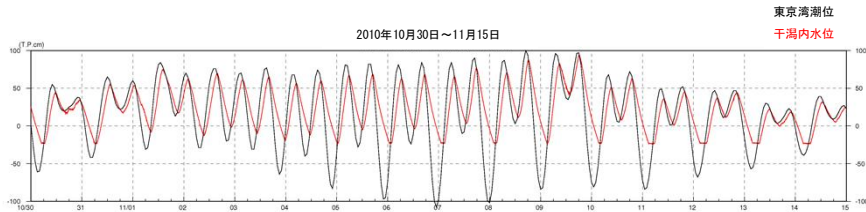
2. 現象の理解(現況把握)

○ 地形の現況



2. 現象の理解(現況把握)

○ 水位の現況



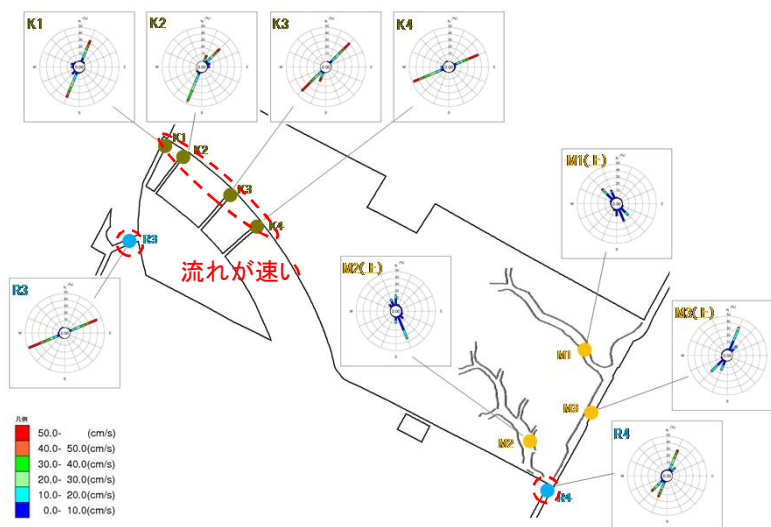
干潟内の水位

- ・満潮時は東京湾満潮位から30～100分遅れ
- ・干潮時は東京湾干潮位から40～150分遅れ

5

2. 現象の理解(現況把握)

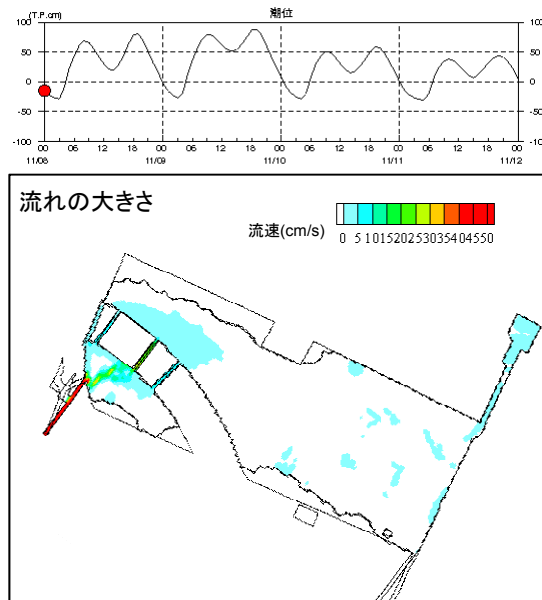
○ 流れの現況



6

2. 現象の理解(現況把握)

○ 流れ(数値シミュレーション)



7

3. 課題の整理

○ (1) これまでの環境変遷



3. 課題の整理

○(2) 課題の抽出

【位置付け】

国指定谷津鳥獣保護区

- 目的
鳥類の保護・生息地の保護
- 指定要件
集団渡来地

ラムサール条約登録湿地

- 目的
湿地の保全と賢明な利用
- 湿地の特徴
泥質干潟、シギ・チドリ渡来地

【現状】

シギ・チドリ類の飛来数の減少

アオサ悪臭による生活環境の悪化

【保全対象】

鳥類(シギ・チドリ類)が
渡来(採餌)できる干潟環境の保全

周辺住民の生活環境の保全
(アオサ悪臭対策)

【当面の課題】

採餌場

(西側) 地盤高の低下、
下げ潮時の排水阻害

(東側) アオサの堆積・枯死

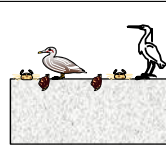
9

餌

(東側) 底生生物相の変化

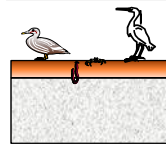
4. 底質改良試験の経過報告

改良前(イメージ)

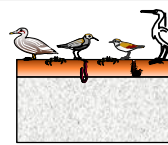


底質改良

改良後(イメージ)



経過



底質改良区(3区画)

干出



冠水



干出

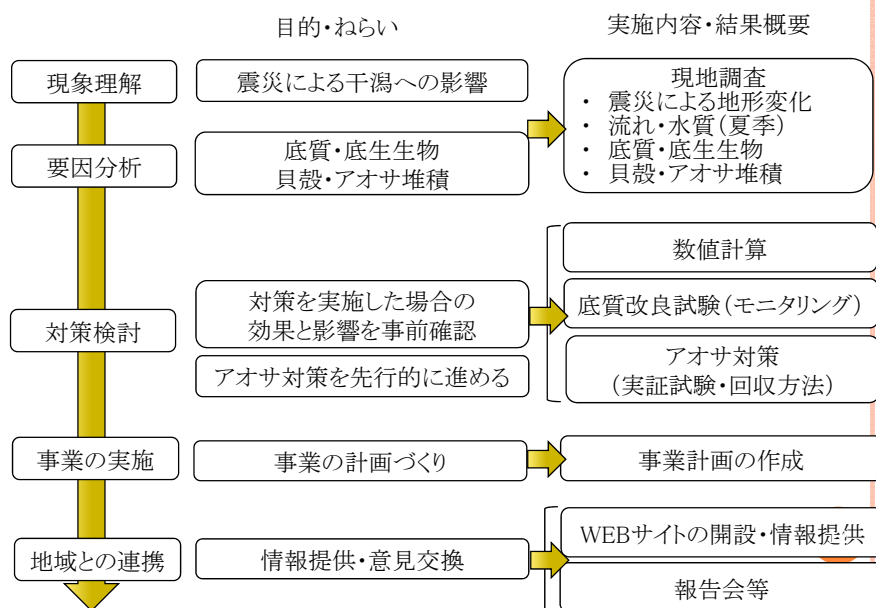
2011年3月始め

保全事業の今後の 取り組み等について



関東地方環境事務所

1. 平成23年度の全体計画



2. 平成23年度のスケジュール(案)

	夏	秋	冬
現地調査	対策具体化に向けた現地調査		
解析・検討	原因究明	対策検討・将来予測	
実証試験	底質改良⇒モニタリング・評価		
	アオサ対策		
保全事業の計画検討	基本計画		
保全事業の実施	緊急的な対策の実施(アオサ回収) ※H14年度より継続実施		
地域住民との連携	報告会		報告会
	WEBサイト作成		

3